

## 世田谷プラットフォーム 令和5年度「高等教育のグランドデザインに関する協議会」実施報告

世田谷プラットフォームでは、中央教育審議会が取りまとめた「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）」について、「リカレント教育」に焦点を当て、18歳人口の減少等を踏まえ、高等教育機関に求められる役割、本プラットフォームに求められることについて議論しました。

### ◆ 2040年に向けた高等教育のグランドデザインに関する協議会

日 時：2023年12月20日 10時00分～

形 式：オンライン（ZOOM）

テーマ：ビジネスキャリアデザイン講座Ⅲ

「自分の身体のコンドィションを整えることにより。今よりも健康的で豊かなライフスタイルの獲得を目指す」

#### [参加団体]

大 学：国士舘大学、駒澤大学、昭和女子大学、成城大学、東京都市大学、東京農業大学

産業界：東急株式会社、世田谷信用金庫

自治体：世田谷区

#### [協議内容]

##### 1. 自大学の提供講座について分析

国 士 舘 大 学：セルフチェックや対策・予防方法などの実践例を解説する講座となっている。高齢者の問題について考える機会となり、健康寿命を伸ばすためのスキルアップに繋がる講座となっている。

駒 澤 大 学：臨床心理士で専任カウンセラーによる学生を主とした実際のカウンセリング事例の紹介や「ストレス」への対処法などの講座になっている。

昭和女子大学：健康的で望ましい食生活を獲得する方法や行動変容モデルの紹介など、アプローチ手法など具体的な内容を挙げた講座になっている。また、現状の体の状態を理解した上で、エクササイズを8種類紹介し、しなやかな体作りを目指す実践的な講座となっている。

両講座とも社会人の幅広い年齢層や様々な知識レベルの方々に合う内容になり身近な課題に対して実践的な講座となっている。

成城大学：ウェルネス及びウェルビーイングの考え方や主要性についての講座とヨガの知識を深めた上で実技内容を盛り込んだ講座を展開でき、「ウェルネス」や「心と体の健康」についての意識を高める内容となっている。

東京都市大学：姿勢に大きな影響を与える「胸郭、肩関節、股関節」のトレーニングと、画面を見続けることで疲労が蓄積しやすい「目」に着目したビジョントレーニングを実践的に紹介した講義となっている。「目」に着目したトレーニングは、珍しく、年代も問わない為、ゲーム感覚で楽しめる講座となった。

東京農業大学：健康寿命が延びている現代において、人間が生物の中で唯一体形をコントロールできる生物であることや体形維持に関する基礎知識などについて学び、実践例を交えて解説する講座となっている。

## 2. 産業界、自治体から全体的な評価

東急株式会社：過去2年間のテーマと思考を変え、「ウェルネス」「健康」というテーマから心と体の健康面は両立させる必要があることから、「心」面への講座を増やしても良いと思ったが、このテーマで各大学が専門家を揃えることができ、動画コンテンツを提供できることが素晴らしい。

告知に関しては、現在実施している新聞のチラシは、若い年齢層の方々はあまり見ていない傾向にあり、年配の方の申込者が増えるのは必然的である。「インスタグラム」等のSNSやインターネット上で発信をすると効果があるので、各大学のSNSやホームページ等からも発信するとターゲットの若年層を更に呼び込めると思う。世田谷区の区報に載せるなどの対応も検討いただくとよいと思う。素晴らしいコンテンツが充実しているので、より多くの方々に視聴していただきたい。

世田谷信用金庫：講座時間について、各講座40～50分程度、長くても実技動画を含めて65分程度と、視聴してみる気持ちを後押しする程よい長さだった。

講座の申し込み手続きについては、成城大学の「学びの森」からスマートフォンで簡単に手続きできるので、スムーズで便利だった。

周知について、職員及び協力企業に講座内容を周知していく。構成内容について、スマートフォンを使用すれば、いつでもどこでも受講が可能で、隙間時間を利用して視聴可能な時間に小刻みにみることも可能である為、ビジネスパーソンにとっても非常に便利である。内容的にも、資料や実技動画などもあり、若年層だけでなく幅広い年齢層にも視聴いただける内容となっていて、分かりやすい内容である。

世田谷区：本講座の実施にあたって、今年7月に世田谷区で将来人口推計を試算したところ、20年後から人口減少と少子高齢化が進む見通しとなっており、今後の社会状況から「誰もが生涯学び直す環境の整備」が必要不可欠である中で、社会が求めている役割について適格に担っている。

全動画を視聴し、休憩時間などの合間で見られる所要時間の短さ、各講座の構成が繰り返し見やすい形だった。全般的に体の健康だけでなく、心の健康、この先の充実した人生など、「ウェルビーイング」という視点を全講座が持っていた為、一般的なフィットネス動画とは違う内容だった。

多くの方に視聴いただけるよう、世田谷区として周知に協力したい。昨年同様、世田谷区公式「X(旧ツイッター)」での発信や、区の広報板(680箇所)へのチラシの掲示を予定している。

### 3. 総括

事務局長：6大学が連携することにより、1つのテーマでも切り口の違うそれぞれの強みを活かし、バラエティに富んだ講座を提供することができた。多くの受講者を獲得できたのも、6大学が集結し、成城大学が取りまとめて下さった成果である。本日、成城大学から提供いただいた資料からも、例年と比べ受講者の年齢層が拡大している。将来の人口推計の通り、少子高齢化の問題もある為、ビジネスパーソンのみならず、幅広い年齢層を視野に入れて進めていく必要がある。

本日寄せられた意見をもとに地域における高等教育をより一層発展するよう、努めて参りたい。これからも、より多くの方にご視聴いただける機会の提供として、各方面からホームページやSNS等での広報媒体から周知いただき、更なる視聴者獲得に向けて、引き続き協力いただきたい。

世田谷プラットフォームでは、今後も地域における高等教育の活性化並びに区内産業界、更には、世田谷区全体の発展に寄与することを目的として、高等教育のグランドデザインについて協議していきます。